

【コース設計書】

コース名	MCT- TTT 認定研修
受講対象者	MCT の取得を目指している方
目的	MCT に必要なトレーナーとしてのスキルを身につける。
研修の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ MCT に必要なスキルを実務に実装する必要性が理解できる ・ MCT に必要なスキルの基本を演習およびビデオ収録の中で実践できる <p>*該当するスキル基準は、CTT+における 12 のスキル評価基準（80%以上）に準拠</p>
受講者の想定スキル	<p>担当する MCP/MOS（MCAS）は合格済み</p> <p>※ トレーナー未経験者が多いと想定される</p>
使用テキスト	CTT+ COMPLETE テキスト（DAI-X 出版）
受講者の人数	3人から8人
機材	Office2010 インストール済みの PC・模擬授業収録用ビデオカメラ・ホワイトボード・模造紙・プロジェクタ・テレビモニタ
スタッフ	メイン講師 1名
最終評価	3日間通して学習した内容を盛り込んだ詳細プランの作成と20分間のビデオ収録ができ、実務への実装の必要性を理解したことで評価とする
研修概要	<p>1日目</p> <p>CTT+における評価基準のうち「コースの事前準備」と「教授法と教育媒体」についての知識を理解することができる。</p> <p>2日目</p> <p>CTT+における評価基準のうち「インストラクターの信頼性とコミュニケーション」と「グループの円滑化」と「トレーニングの評価」についての知識を理解することができる。</p> <p>レッスンプランを作成し、5分から20分の講義を実施することができる。</p> <p>3日目</p> <p>2日間の学習内容に基づきCTT+における評価基準によるスキルを20分間の模擬授業で実践することができる</p>